

# 国際教養大

3/8 魁

## 準備委 専任教員41人を了承

# 6割が外国人教員

国際系大学創設準備委員会(中嶋嶺雄委員長)の第七回会合が七日、東京・平河町の都道府県会館で開かれた。県が平成十六年四月開学を目標

指す国際教養大学の専任教員四十一人を了承した。外国人が二十六人と六割を占める。学部名は「国際社会学部」と決めた。

→方向だ。

## 学部名は「国際社会学部」

採用を了承した四十一人、助教授十三人、講師三人の内訳は、教授十五人、助手三人で、この

うち女性は十三人。ミネソタ州立大学機構秋田校の教員と創設準備委員

長は「非常に国際色が豊かな教官が集まった」と話し、ほかに非常勤の

推薦を合わせた選考採用枠から二十一人、延べ五百六十七人の応募があった公募枠から二十人を決めた。

「国際社会学部」には「グローバル・ビジネス」「グローバル・スタディーズ」の二課程を置くこととした。

ESL(英語集中課程)教員は十七人。専任教員のうち外国人の国籍は八カ国にわたり米国十八人、カナダ二人、中国、台湾、韓国、ロシア、ポ

ランド、ブルガリアが併用する方針。開学初年度はセンター試験が活用できないため、代わりにTOEFL、TOEIC、英語検定を一次選抜に使



専任教員41人の採用を了承した国際系大準備委 東京・平河町の都道府県会館

用する方針。開学初年度はセンター試験が活用できないため、代わりにTOEFL、TOEIC、英語検定を一次選抜に使